

平成 29 年 2 月

府民文化常任委員会 公明 内海委員

「大阪ミュージアムについて」

次に大阪ミュージアムについて、地域魅力向上に向けた支援について伺います

Q 1 府域には豊かな自然や文化、歴史など魅力ある地域資源が数多くありますが、その多くは集客スポットとしての整備が進んでいない状況です。地域の方々が手作りの看板を設置するなどの努力をされていますが、地元のみだけでは限界があると思われます。このような地域魅力を向上させるための支援について、どのように取り組んでいるのか。お聞かせください。

(答弁：企画・観光課長)

A 1

- 平成 20 年度に開始した大阪ミュージアムの取組みでは、歴史や文化、自然、美しい街並みなど、地域の人たちが誇りに思っている地域資源を発掘・再発見していただき、磨き・際立たせ、発信する取組みを行っている。
- その取組みの一つとして、熱意を持って地域の魅力づくりに取り組んでいる自治会などの地域団体が、まちの景観を引き立たせる設備等を設置する際に補助を行う、恒常的なまちの魅力向上支援事業を実施している。
- 本年度は富田林市嬉地区や八尾市久宝寺寺内町での案内板や常夜燈の整備など 5 事業に対して交付決定をしたところ。
- 今後とも、この補助事業等を通じて、地域魅力を向上させる取組みを支援してまいります。

平成 29 年 2 月

府民文化常任委員会 公明 内海委員

「大阪ミュージアムについて」

(地域魅力の発信について)

Q 2

地域には自分たちが誇りとする地域資源の魅力向上に取り組む熱意のある人がたくさんいますので今後とも支援していただきたいと思いますのでよろしくお願い致します。

私の地元、大東市でも今年、市制 60 周年を記念して、戦国武将で天下人、三好長慶の飯盛城跡の国史跡指定に向け四條畷市と共に取り組んでいます。今、文化庁も現地を視察に来られ、発掘調査が始まっております。

こうした歴史をPRするため、今年 4 日には「三好長慶公武者行列」を開催し甲冑を着た方々、約 300 人がパレードに参加するとともに、沿道にも多くの観客が訪れ、大いに盛り上がりました。

その時のモニターです。

また、4 月 2 日には市内のだんじり 34 台中、27 台が大集結するイベントを開催します。モニターをご覧ください。

このように、府域においても全国においても、大東市が三好長慶公にゆかりのある歴史ある街であり、多くのだんじり祭りが開催される文化あふれる街という認知を得ているとはいえない状況でもあります。

府としても、こうした地域の魅力を積極的に発信していくべきと考えますがいかがでしょうか。

(答弁：企画・観光課長)

A 2

- 委員お示しのとおり、府域の魅力を広く発信していくことは非常に重要だと認識している。
- そのため、本年度は、歴史や自然などのテーマに基づき大阪ミュージアムの登録物をはじめとする魅力スポットを巡るモデルコースを旅行情報誌に掲載するなど、広く情報発信する取組みを行った。
- また、動画を使った情報発信として、市町村等と連携して歴史街道などをボランティアガイドの解説を聞きながら、ホームページの

動画上で巡ることができるコンテンツを作成し、その周知に努めており、本年度は熊野街道沿いの 3 市、16 スポットを発信する予定。

- 今後とも、市町村や地域団体などと連携しながら、ホームページや SNS などをはじめとする様々な媒体、イベントなどの機会を活用して大阪の様々な魅力を発信する取組みを進めていく。